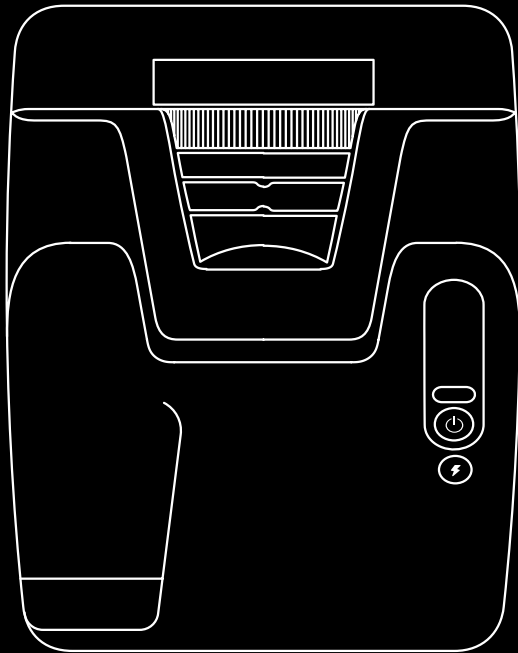


polaroid

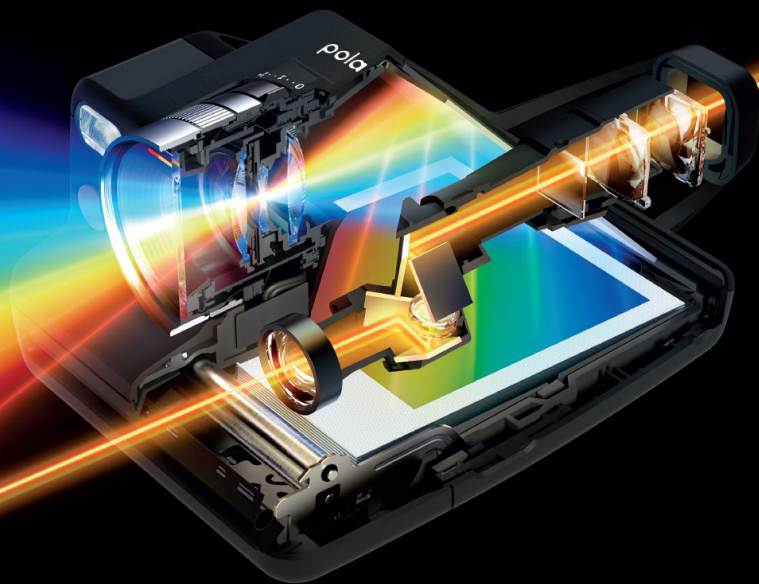
# Polaroidl-2 インスタントカメラ



ユーザーマニュアル



# Polaroid I-2 インスタントカメラ

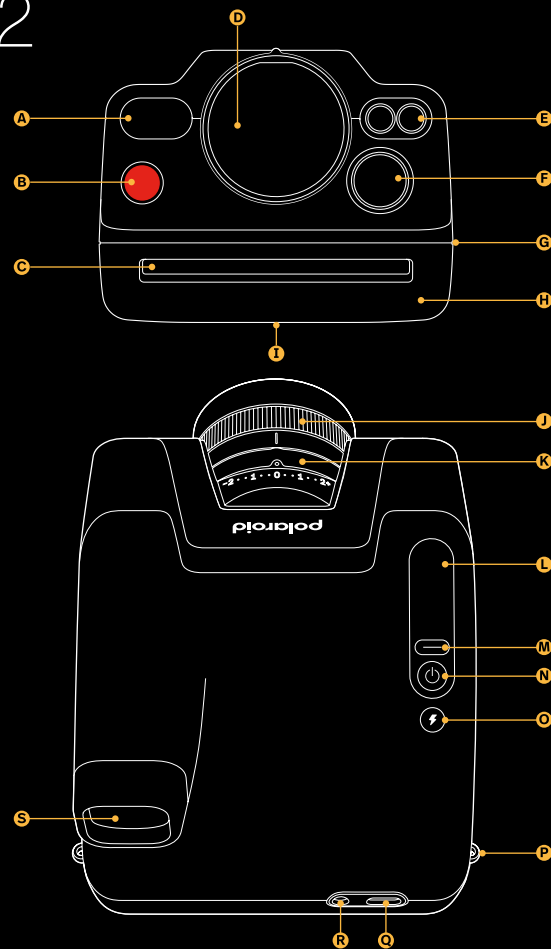


優れた設計の Polaroid I-2 カメラは、写真好きには最高のインスタントクラフトツールです。手動制御を内蔵し Polaroid カメラで尖鋭度がもっとも高いレンズを装備した I-2 は、優れた写真撮影を実現。しかも、Polaroid インスタント独自の美しさはそのまま変わることがありません。

# 索引

- 6 はじめに
- 6 初めて写真を撮るには
- 7 アプリに接続する
- 9 メニューナビゲーション
- 9 ディスプレイ
- 12 焦点距離と露出ロック
- 12 露出値 (EV) の設定
- 13 フラッシュを使用する
- 13 各種モードの説明
- 14 エラー
- 14 充電
- 14 清掃
- 15 カスタマーサポート
- 16 技術仕様
- 18 安全情報
- 18 コンプライアンス

1-2



- |                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| <b>A</b> フラッシュ       | <b>K</b> EV ダイアル        |
| <b>B</b> シャッターボタン    | <b>L</b> 外部ディスプレイ       |
| <b>C</b> フィルムシールド    | <b>M</b> [モード - OK] ボタン |
| <b>D</b> カメラレンズ      | <b>N</b> オン   オフボタン     |
| <b>E</b> LIDAR レンズ   | <b>O</b> フラッシュボタン       |
| <b>F</b> ビューファインダー正面 | <b>P</b> ストラップマウント      |
| <b>G</b> フィルムドアラッチ   | <b>Q</b> USB-C 充電ポート    |
| <b>H</b> フィルムドア      | <b>R</b> 2.5mm フラッシュ同期  |
| <b>I</b> 三脚マウント      | <b>S</b> ビューファインダー      |
| <b>J</b> 選択ダイヤル      |                         |

## はじめに

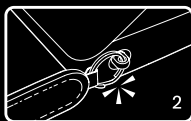
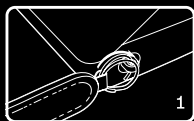
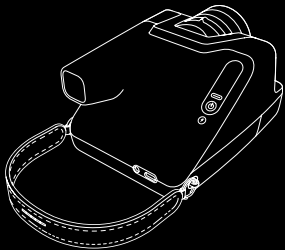
1. ボックスを開き、次のアイテムが揃っているかチェックする:

- 01 Polaroid I-2 インスタントカメラ
- 02 USB-C 充電ケーブル
- 03 クイックスタートガイド
- 04 ヒントシート
- 05 取っ手
- 06 安全取扱およびコンプライアンスに関する冊子

### 2. カメラに充電する

安全輸送のため、Polaroid I-2 は、受け取り時はフル充電されていません。充電するには、充電ケーブルの USB - c 部をカメラ裏面 (Q) に差し込み、もう片方を USB 壁付チャージャー (5V/1A) に差し込みます。ラップトップまたはコンピュータからの充電はお勧めしません。画面上のバッテリー残量インジケータには、フル充電完了まで、カメラが差し込まれていること、および充電残量が表示されます。壁付ソケットからフル充電するには、約 2 時間かかります。使用状況によっても異なりますが、これでフィルム約 10 パック分撮影するのに十分な電力になります。使用していないときは、バッテリー寿命を維持するため、カメラ電源は必ず、オフにしてください。

### 3. 取っ手を取り付ける



## 初めて写真を撮影するには

### 1. Polaroid I-2 カメラをオンにする

フィルムカウンターディスプレイのライトが点灯するまで、オン | オフボタン (N) を押します。選択ダイヤル (J) を回して、希望する言語を選択してください。[モード - OK] ボタン (M) で、[OK] をクリックします。Polaroid モバイルアプリをダウンロードして、カメラに接続します。アプリが自動的に接続されると、お使いの電話機の Bluetooth® デバイスリストにカメラが表示されます。



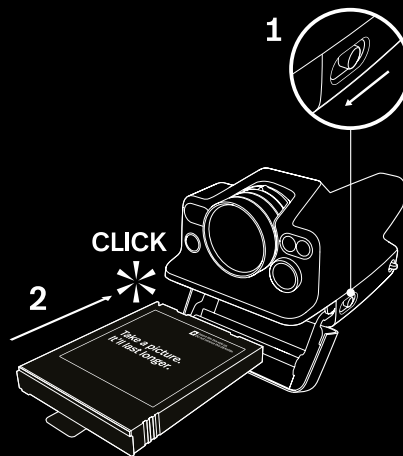
### 2. フィルムパックを挿入する

フィルムドアラッチ (G) を動かし、ドアを引いて開きます。ダークスライドを上に向け、フィルムを持ちます。タブをお客様に向けた状態で、カセットの薄端をカメラの中にスライドさせます。カメラの中にカチッと音が鳴るまで押し込みます。プルタブは、後で空のフィルムパックを取り出すときに必要になるので、そのまましておきます。フィルムドアをカチッと音がするまで、閉じます。フィルムシールドで覆われたダークスライドがすぐ後にイジェクトされます。注意: フィルムシールドを引かないでください。ダークスライドを取り出し、フィルムシールドが巻き戻るようにします。この引出し式シールドは、現像時に、写真を光から保護することを目的としているため、取り出さないでください。ダークスライドがイジェクトされない場合、フィルムを取り出し、もう一度差し込んでください。

カメラに正しい写真枚数が表示されるようにするため、フィルムは、新しいパックを差し込む前に必ず使い切ってください。フィルムパックのスイッチを切り替える必要がある場合は、これですべての写真が光に当たらないようにしてください。当たると使用できなくなります。これで、最初の写真を撮る準備は完了です。

### 3. カメラを被写体に向ける

被写体から少なくとも 40cm (1.3フィート) 離れているかを確認してください。Polaroid I-2 では、レンズパレル左側にビューファインダーが付いています。被写体に向けるには、目をビューファインダーパレ



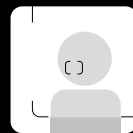
ルに合わせると、見えているイメージで撮影の構図をできます。撮影する写真とビューファインダーからの画像とがまったく同じになることはないことは知っておかなければなりません。撮影対象の写真に合わせて、目標物を少し調節します。

これで被写体に焦点を当て、フレームを再構成できます。このためには、シャッターボタンを半押しして、焦点と露出をロックします。構図を調節してから、シャッターボタンを全押しして写真を撮ります。フラッシュまたは写真イジェクトスロットを指で覆わないように注意してください。

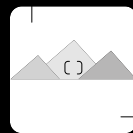
### 4. シャッターボタンを押す

撮影後、カメラの前のスロットから写真がイジェクトされます。ご覧のように、写真には、遮光のため、フィルムシールドが付いています。フィルムシールドは引かないでください。

ポートレート撮影では、ファインダーのこの範囲に被写体を取めます。



風景写真では、被写体をファインダー全体に取めます。



### 5. 写真を取り出す

写真をフィルムシールドの下で約 5 秒間放置します。フィルムシールドが巻き戻るように、しずか持ち上げます。写真を取り出し、現像中に遮光できるように、写真を伏せてください。また、その場で何と言っているように、写真は振らないでください! 正しい現像時間については、フィルムパッケージの背面を確認してください。

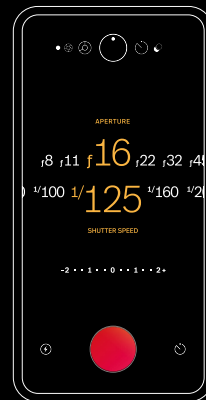
### 6. カメラの電源をオフにする

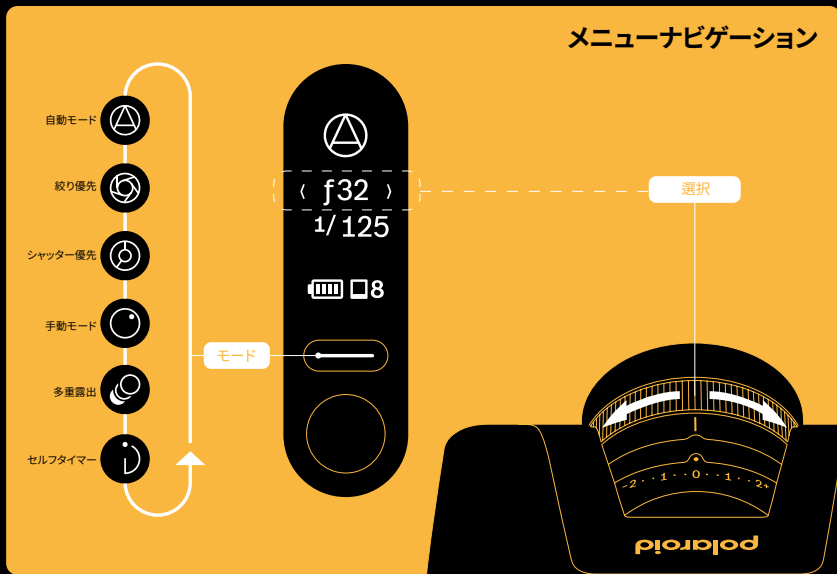
オン | オフボタンを押して、Polaroid I-2 をオフにします。

## アプリに接続する

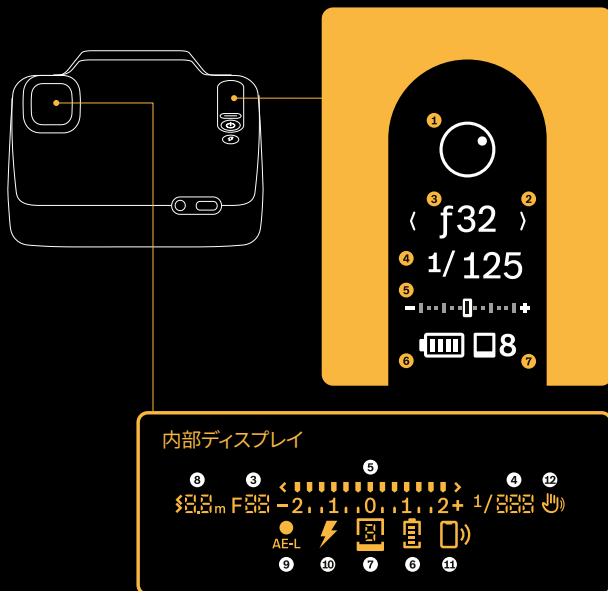
Polaroid I-2 では、Polaroid モバイルアプリで特別クリエイティブなツールをロック解除することができます。モバイルアプリを Apple App Store または Google Play Store からお使いの携帯電話にダウンロードします。アプリを開き、メニューから [1-2] をタップします。許可メッセージがポップアップ表示されます。[OK] をタップして確認します。Bluetooth® 接続はアプリから自動で行われるため、電話機とカメラをペアリングする必要がありません。注意: これは、Polaroid I-2 カメラが電話機の Bluetooth® デバイスリストに表示されていないということです。

Polaroid I-2はスタンドアロンのインスタントカメラとして使えますが、Polaroidアプリをダウンロードすることで、より多くの機能にアクセスし、もっとさまざまな写真撮影ができます。





## ディスプレイ



- 1 モード
- 2 選択ダイヤルインジケータ
- 3 絞り
- 4 シャッタースピード
- 5 露出計
- 6 バッテリー残量
- 7 フィルム枚数
- 8 焦点距離
- 9 自動露出-焦点ロック
- 10 フラッシュオン/オフ
- 11 アプリ接続済
- 12 三脚推奨

## メニューナビゲーション

Polaroid I-2には、各種の撮影モードが内蔵されています。カメラのメニューに移動し、撮影する写真にあわせて複数の選択肢を確認します。[モード - OK] ボタン (M) をクリックすると、自動モードからセルフタイマーモードに移動できます (クリックすることにより新しいモードが表示されます)。希望のモードを選択し、カメラが適切な機能をセットアップするまで 3 秒待ちます。選択したモードでは、選択ダイヤル (J) を使って、環境設定をさらに美調節することができます。各モードについては、「各モードの説明」セクションで説明します。

## ディスプレイ

Polaroid I-2にはディスプレイが2つあります：内部ディスプレイ/ビューファインダー (S) と外部ディスプレイ (L)。2つのディスプレイを組み合わせることで、設定のほか、被写体との距離や測光もより詳しく確認できます。

### 外部ディスプレイ

外部ディスプレイを確認しながら、カメラの設定を行います。写真を撮る前に、各種のモードの選択および設定の変更ができます。外部ディスプレイを使うと、今のモード (1) になっているか、また、絞り (3) の値、およびシャッタースピード (4)、露出計の値 (5)、バッテリー残量 (6) およびフィルム枚数 (7) を確認します。シャッターボタン (B) を半押しすると、カメラが被写体との距離も示してくれます。

### 内部ディスプレイ

内部ディスプレイ (S) は、ビューファインダーの下に表示されます。シャッターボタン (B) を半押しすると、カメラが露出をロックし、被写体に焦点を絞ります。カメラが外部ディスプレイと内部ディスプレイの両方について必要な情報を示してくれるため、写真撮影時に見上げる必要がありません。シャッターボタン (B) を半押しすると、ロックされた値がすべてディスプレイに表示されます。写真を撮る前に、正しい値を確認してください。次のように、いくつか自問してみます：

### 焦点距離 (8)

写真で焦点を絞った被写体は、私からの距離が本当に 1m (3.3 フィート) か? なっていない場合 - フレームを再設定し、値をもう一度オートロックして

ください。測距計がフレーム内の別のものを捉えたため、被写体が写真の中で鮮明になっていない可能性があります。

### 絞り (3)

今のシーンではどの絞り値が必要か? 最小絞り値は f8 です。これは、絞りが可能な最大広角になる (すなわち、入射光量が多くなる) ということです。f 値が小さいほど、撮影する写真の被写体深度が小さくなります。これは肖像撮影には最適です (背景ぼかしが強くなるため) 肖像撮影には最適ですが、背景 (風景撮影等) を焦点にしてより鮮明にするには、f 値を大きめにするほうがよくなります。

### シャッタースピード (4)

今のシーンにはどのくらいのシャッタースピードが必要か? 動く被写体の写真を撮る場合、また移動を表示する場合は、シャッタースピードを速めにする必要があります (最速 1/250)。

### 露出計 (5)

今のシーンにはどのような光の条件が必要か? 写真が露出過剰または露出過少になっていると思う場合は、状況にあわせて設定を調節します。

### 三脚推奨 (12)

カメラを自分自身で安定させた状態にできるか、または三脚が必要か? 画面に手振れがある場合は、撮影する設定に三脚が必要であることを示しています。次のような場合は、三脚を使用してください。

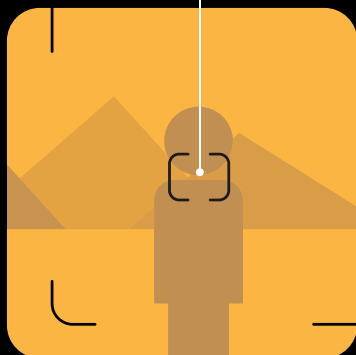
### フラッシュ (10)

今のシーンにフラッシュは本当に必要か? 必要ではないか?

## 焦点距離

被写体のオートフォーカスフレームの中心を目標にします。シャッターボタンを半押しすると、内部と外部ディスプレイに焦点 / 被写体距離が表示されます。

オートフォーカスフレーム

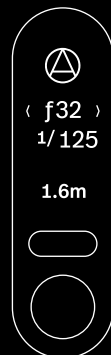


1.6m

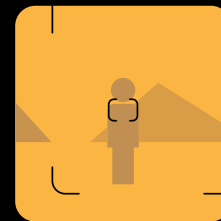
> 8.0m 8m 以上 = 無限

< 0.4m 0.4m 以下 = 近すぎます!

▲ < 0.4m



## 焦点露出ロック



1.2m  
AE-L

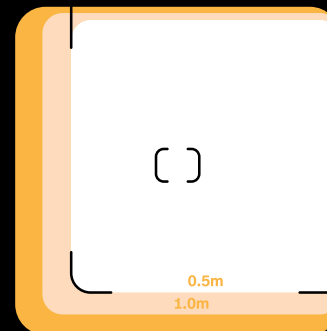


1.2m  
AE-L

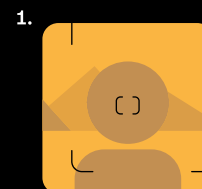
シャッターボタンを半押しすると、露出がロックされ、被写体に焦点が絞られます。

被写体が焦点内、中心外の場合、ボタンを半押ししたまま、オートフォーカスフレームの目標を再設定してから撮影します。

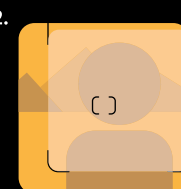
## 被写体フレーミング



ビューファインダー全体は、∞でフレーミングした写真を表します。被写体が8mより近いとき、被写体が8mより近くなると、1. 焦点をロックし、2. フレーミングを調節して、その被写体がフレームの中心に来るようにすることができます。



0.5m  
AE-L

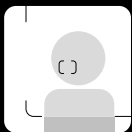


0.5m  
AE-L

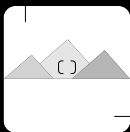
## 焦点距離と露出ロック

Polaroid I-2 カメラは、シャッター ボタンを半押しすると、露出をロックします。被写体のオートフォーカスフレームの中心を目標にします。シャッター ボタンを半押しすると、内部と外部ディスプレイに焦点距離が表示されます。被写体との距離が少なくとも

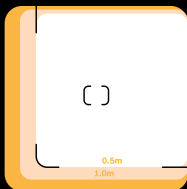
ポートレート撮影では、ファインダーのこの範囲に被写体を収めます。



風景写真では、被写体をファインダー全体に収めます。



0.4m 離れているか必ず確認します。被写体がこれ以上近くにある場合、内部ディスプレイに感嘆符付きの記号が表示されます。焦点距離は、無限にすることができます。ビューファインダー全体は、無限でフレーミングした写真を表します。被写体が 8m より近くなる、特に、近くにある被写体の場合、ビューファインダーのフレーミングプラケットを参照しながら、その被写体がフレームの中心に来るようにすることができます。



被写体が焦点内、中心外の場合、シャッター ボタンを半押ししたまま、オートフォーカスフレームの目標を再設定してから撮影します。

## 露出値 (EV) の設定

**露出計**

自動モードでは、露出計を使って、内部と外部ディスプレイで適切な露出 (0) を探すことができます。

露出計が右を指している場合、写真は露出過剰になります。シャッタースピードが速くしてみるか、f/値を高めてみます。

露出計が左を指している場合、写真は露出過少になります。シャッタースピードを遅くしてみるか、f/値を低くしてみます。

すべてのモードでカメラは正しい露出 (0) を自動選択しようとします。ただし、EV ダイヤルを使用して露出補正を行った場合は、ディスプレイにその状況が反映されます。

シャッター ボタンを半押しすると、どのモードでも、露出計には内部ディスプレイと外部ディスプレイの両方に露出が表示されます。露出計が右を指している場合、写真は露出過剰になります。シャッタースピードが速くしてみるか、f 値は高くしてみます。露出計が左を指している場合、写真は露出過少になります。シャッタースピードを遅くしてみるか、f 値を低くしてみます。手振れ記号が表示されていないことを確認します。三脚を使うと、写真撮影中にカメラを安定させることができます。手動モード以外のすべてのモードで、カメラは正しい露出 (0) を自動選択しようとします。ただし、EV ダイヤル (K) を使用して露出補正を行った場合は、ディスプレイにその状況が反映されます。この場合 (そのモードで

内部ディスプレイ



EV 設定を上書きしない場合)、ダイヤルがゼロになっているか確認してください。カメラ電源をオンにすると、外部ディスプレイに EV ダイヤルが 0 になっていないこと、および露出設定に修正が必要なが示されます。

## フラッシュを使用する

明るい直射日光のあるところで撮影しない場合、最適な Polaroid 写真を撮影できるようにフラッシュの利用をお勧めします。フラッシュボタン (O) をクリックすると、フラッシュがオンまたはオフになります。フラッシュがオンになると、ライトが点灯します (O)。カメラ電源をオンにすると、ビューファインダーにフラッシュ記号も表示されます。

外付けフラッシュを使用する  
外付けフラッシュ用 2.5mm 単線ケーブルをカメラ (R) の外付けフラッシュソケットに差し込みます。外付けフラッシュの使用準備が完了します。

## 各種モードの説明

Polaroid I-2 には、各種の撮影モードが内蔵されています。カメラのメニューに移動し、撮影する写真にあわせて複数の選択肢を確認します。モード-OK ボタン (M) をクリックすると、自動モードからセルフタイマーモードに移動できます (クリックするごとに新しいモードが表示されます)。希望のモードを選択し、カメラが適切な機能をセットアップするまで 3 秒待ちます。選択したモードでは、選択ダイヤル (J) を使って、環境設定をさらに美調節することができます。

### 自動モード

カメラがシャッタースピードと絞りを選択します。シーンを変更すると、値が自動的に変更されます。これは、内部と外部ディスプレイに表示されます。選択ダイヤル (J) を回すと、絞り値を変更できます。選択している絞り値に合わせて、カメラが他の設定を調節します。シャッター ボタンを半押しすると、カメラ

が決定したシーンの値がロックされます。

### 絞り優先

選択ダイヤル (J) を回すと、絞り値 (可能な絞り: f8、f11、f16、f22、f32、f45、f64) が設定されます。被写体に狙いを定めると、カメラが適切なシャッタースピードを決定します。値は、シャッター ボタンを半押しすると、ロックできます。選択した絞りは固定値です。そのシーンに適切なシャッタースピードがない場合、画像が露出過少/過剰になり、ディスプレイの露出計には、正しい露出からの偏差が表示されます。固定絞り設定を変更して、露出偏差を修正します。

### シャッター優先

選択ダイヤル (J) を回すと、カメラのシャッタースピード (可能なシャッタースピード値: 1/250 ~ 30 秒) が設定されます。被写体に狙いを定めると、カメラが適切な絞りを決定します。値は、シャッター ボタンを半押しすると、ロックできます。

選択したシャッタースピードは固定値です。そのシーンに適切な絞り値がない場合、画像が露出過少/過剰になり、ディスプレイの露出計には、正しい露出からの偏差が表示されます。固定シャッタースピード設定を変更して、露出偏差を修正します。

### 手動モード

選択ダイヤル (J) を回すと、初めに絞り値が設定されます。カメラは、f 値の横の (<->) で絞りを選択していることを示します。[モード - OK] ボタン (M) をクリックすると、絞りとシャッタースピードの間の選択インジケータ (<->) が変更されます (ボタンをもう一度押しすと、絞り選択にいつでも戻ることができます)。シャッタースピード値は、選択ダイヤル (J) をもう一度回すと、選択できます。手動モードを離れ、次のモードに切り替えるには、[モード - OK] ボタン (M) を押します。このモードでは、すべての設定を手動で設定できます。設定を状況にあわせて修正し、写真が露出過少/過剰になっていないかを確認します。

### 多重露出

選択ダイヤル (J) を回すと、1つの多重露出に組み合わせられた画像の数が設定されます。カメラは露出を 2 から 4 まで設定できます。シャッター ボタンを半押しすると、カメラが与えられた露出数について正しい露出を計算し、値を表示します。注意: 露出数が一度決定され、最初の写真が撮影されると、露

ローラーから押し出します。ここでは、現像者ベーストが写真のネガとポジ成分の間に広がります。これらのローラーが汚れている場合、薬品が均等に広がることができず、現像した写真に小さな斑点ができる原因となる場合があります。お使いのカメラにフィルムがない場合は、カメラをオフにして、フィルムドアを開きます。フィルムイジェクトスロット近くのこれら2つの金属ローラーを探します。柔らかい湿らせた布をローラーの上に当てます。黒いプラスチックギアを回転させて、ローラーを回転させます。ローラーを動かしながら、布で拭き取ります。布が詰まりの原因とならないように注意してください。カメラをもう一度使用する場合は、その前に、ローラーが乾燥していることを確認してください。すべてのフィルムパックの間のローラーをチェックし、2〜3パックごとに清掃することをお勧めします。レンズを清掃するには、マイクロファイバー布を使用します。これで、写真品質に影響を及ぼす可能性がある引っかき傷や材料の粒子を防止します。

## カスタマーサポート

いつでもサポートします。下記詳細よりご連絡ください。

米国/カナダ  
usa@polaroid.com  
+1 212 219 3254

ヨーロッパ/その他の国  
service@polaroid.com  
00 800 577 01500

Polaroid International B.V.  
1013AP Amsterdam  
オランダ

詳細および最新情報は、polaroid.com/help をご覧ください。

## 保証

<https://www.polaroid.com/warranty-policy>

ルし、[モード - OK] を押して、希望のフィルムの種類を選択します。

### 過熱

お使いのカメラは過熱する場合があります。カメラ電源をオフにして、しばらくそのままで冷やしてください。5 分後にカメラ電源をもう一度オンにして、十分冷えたかどうかを確認します。

### [OK] を押したときも、カメラを使用できるエラー

#### レンズキャップ

カメラは、レンズキャップがまだ付いているか考えか、カメラが非常に暗いシーンを検出します。レンズキャップがまだ付いているか、または非常に暗いシーンの場合は、写真を撮ってよいかチェックしてください。後者の場合は、[モード - OK] ボタンをクリックして、[OK] を押してください。

#### フィルムがありません

お使いのフィルムパックが空の可能性あります。新しいフィルムパックを開いて、補充してください。

#### バッテリー残量が僅少になっています

カメラはこのままで使用できますが、バッテリーがほとんど空になっています。カメラにすぐに充電するか、写真を撮ってからできるかぎり速やかに必ず充電してください。

## 充電中

外部ディスプレイのバッテリー記号は、バッテリー残量を示します。バッテリー残量をチェックするには、カメラ電源をオンにして、記号を確認します。バッテリー残量が僅少になったとき、カメラには、下のインジケーターで表示されます。カメラを充電するには、充電ケーブルの USB - c 部をカメラ側部に差し込み、もう片方を USB - c 壁付チャージャー (5V/1A) に差し込みます。ラップトップまたはコンピュータからの充電はお勧めしません。壁付ソケットからフル充電するには約 2 時間かかります。バッテリー残量インジケーターは、フル充電されたとき表示されます。

## 洗浄中

Polaroid 写真を撮る場合、写真を2つのメタルロ

出数は変更できなくなります。多重露出写真を取り終わり、フィルムを取り出してはじめて、フィルム枚数が減ります。カメラ自体では、多重露出で自動モードのみ使用可能です。さらにクリエイティブで自由に、多重露出モードで各種の設定を変更するには Polaroid モバイルアプリを使用します。

### タイマー

選択ダイヤル (J) を回すと、セルフタイマーの遅延を設定できます。カメラは、3、6、9 および 12 秒のセルフタイマー値をセットアップできます。シャッターボタンを半押しすると、画面に絞りとシャッタースピード値が表示されます。カメラ自体では、セルフタイマーで自動モードのみ使用可能です。さらにクリエイティブで自由に、各種モードすべてでセルフタイマーを使用するには Polaroid モバイルアプリを使用します。シャッターボタンを押して撮影すると、セルフタイマーがアクティブになります。シャッターをもう一度押すと、起動したセルフタイマーをキャンセルすることができます。

## エラー

カメラには、発生可能性があるさまざまなエラーにそれぞれ記号が表示されます。外部ディスプレイに特定のエラー通知が表示される場合は、下の指示にしたがってエラーを解消してください。エラーが解消された場合のみ、通知がディスプレイから消えます。

### カメラの使用の妨害となる重大エラー

#### バッテリー残量がありません

カメラを使用する前に、付属の USB - c ケーブルでカメラを充電してください。

#### フィルムが詰まっています

カメラ内部でフィルムが詰まっていて、シャッターボタンを押したときイジェクトされません。フィルム問題の解消にサポートが必要な場合は、support.polaroid.com をご覧ください。

#### フィルムドアが開いています

しっかりと閉じ、フィルムドアが正しく閉じているか確認してください。フィルムの種類を変更するには、フィルムドアが開いているときに、[モード - OK] ボタンを押し、選択ダイヤルを使って、互換性のあるフィルムの種類 (I-タイプ、SX-70、600) をスクロー



## 技術仕様

### 一般

#### 寸法

149.9 mm (長さ) × 119.3 mm (幅) × 91.2 mm (高さ)

#### 重量

563 g (フィルムパックは除く)

#### 作動温度

40～108°F / 4～42°C、相対湿度 5～90%

#### 互換フィルム

Polaroid i-タイプ、600、SX-70  
フィルム

#### バッテリー

リチウムイオン ポリマー ソフトパックバッテリー 950mAh、3.7V

### 材料

#### 外装

ABS、PC、PMMA、アルミニウム合金、ステンレス鋼

### 光学システム

#### シャッターシステム

1/250 ～ 30秒、電球モード (最大 99時間)

#### 絞り

f8-f64

#### レンズ

ステッピングモーターで制御する 0.4m (1.3 インチ) ～ ∞ レンジで、f8 絞りが可能な連続オートフォーカスシステム付き3素子レンズ

#### 効果的な焦点長

98mm

### 視野

垂直 44°、水平 43°中央部重点シ

ングルゾーン測光 (光学 FOV の 60% 測光範囲)

### フラッシュシステム

真空放電管ストロボレンジ 2.5m @f8 / 8.2 インチ @f8

### アプリ有効化済

カメラを完全にモートコントロール iOS と Android 用

### デバイスインターフェイスポート

USB Type-C 充電入力 2.5mm 外部フラッシュ同期ポート

### ディスプレイ

外部ディスプレイとVFディスプレイで絞り、シャッタースピード、モード、フィルム枚数、バッテリー残量、機能表示等に対応 外部: ホワイト (16 グレイスケール) 内部ビューファインダー: モノラル LCM、イエロー表示、ブラック背景付き

### その他

三脚マウント装備の 49mm レンズフィルタースレッドマウント

### 安全情報

**警告 感電の危険 - 電動式ローラー システムを開けたり分解したりしないでください。**

- ・本装置を分解しないでください。再組立て方法を誤ると、本装置を再使用した場合に感電の恐れがあります。本装置を水その他の液体に浸さないでください。本装置は湿度の高い環境、または非常に多い環境では操作しないでください。
- ・本装置のフィルムドアの背後のローラーの下にあるバッテリーおよび/または電子部品の改造、調節、または取外しはおやめください。
- ・ドアは本装置本体に電子的に接続されていますので、ドアの取外しはおやめください。ドアの取外しは危険であり、装置を損傷する恐れがあり、保証が無効になります。
- ・デバイスに金属物を挿入しないでください。
- ・ローラーまたはギアに何らかの物体を挿入することはおやめください。
- ・本装置の動く部分による怪我を避けるため、小さいお子様や幼児を装置に近づかせないようにしてください。
- ・任意の熱源または熱を生成する任意の種類の変圧機（スtereo アンプを含む）の近くでの本装置の使用または保管はおやめください。
- ・可燃性または爆発性の気体の近くでは、本装置を使用しないでください。
- ・異常な臭い、音、または煙に気づいた場合は、本装置を充電しないでください。
- ・600 タイプのフィルムをご使用の場合）フィルムのバッテリーの分解または改造は、いかなる方法によるものであってもおやめください。バッテリー液が目に入った場合は、直ちに新鮮な冷たい流水で目を洗い、直ちに医学的な処置を求めてください。
- ・フラッシュを覆わないでください。

### バッテリーおよび充電器

- ・本装置は特注品のリチウム イオン バッテリーを使用しています。これはカメラ本体内部に取り付けられ、取外し不可能となっています。他の種類のバッテリーを使用することはできません。バッテリーの交換は、認可されたサービスセンターのみが行うことができます。
- ・このバッテリーは、適切に使用した場合は最長のサービスを提供します。消費電力は、デバイスが使用されている環境およびデバイスの保管方法によって異なります。完全に充電後直ぐに使用した場合、バッテリーは 最大10 フィルムバック分を処理できる電力を供給します。
- ・電池の充電量が一定レベルを下回ると、カメラは、フィルムを処理しなくなります。充電が必要になると、ディスプレイに「電池残量がなくなりました」と表示され、LEDが赤色になります。これは、ローラーシステム内で処理されるときに写真詰まりを防止するためです。
- ・ご購入時には完全に充電されていません。USB 充電ケーブル（付属）でバッテリーを完全に充電してください。これには通常、1〜2 時間（使用状況により異なります）かかります。

- ・付属のバッテリー充電器は、Apple iPhone の電源アダプタと共に作動することがテストされています。コンピュータ、USB 電源アダプタ、テレビ、自動車等の他の USB ポートでも使用することはできますが、正しい動作は保証されません。
- ・本装置を以後ご使用にならない場合は、適切にリサイクルしてください。

### 使用環境

- ・本装置に含まれる高精度技術を保護するため、高温の場所（+42°C）、多湿の場所、または湿度の変動が激しい場所、直射日光の当たった場所、海岸などの砂や埃の多い環境、湿った場所、または強い振動のある場所に本カメラを長時間放置しないでください。
- ・本装置を落としたり、激しいショックや振動にさらしたりしないでください。
- ・レンズを押しつたり、引っ張ったり、レンズに対して押し付けたりしないでください。

### コンプライアンス

リチウムイオン バッテリーを使用する際的重要指示事項

1. 火の中に投げ込まないでください。
2. ショートさせないでください。
3. 分解しないでください。
4. 損傷した場合は使用を続けしないでください。
5. 正しく廃棄してください。
6. 水から遠ざけてください。
7. 温度が氷点下を下回っているときは充電しないでください。

### EU適合宣言

これにより、Polaroid International BV は、Polaroid I-2 アナログインスタントカメラが電磁両立性指令（2014/30 / EU）、低電圧指令（2014/35 / EU）、RoHS指令（2011/65）の必須要件に準拠していることを宣言します。 / EU）およびその他の関連規定（意図された目的で使用される場合）。

これにより、Polaroid International B.V.は、このデバイス、タイプ: Polaroid I-2 アナログインスタントカメラが無線装置が指令 2014/53/EU に適合していることを宣言します。EU適合宣言の全文は、次のインターネットアドレスでご覧いただけます: [www.polaroid.com/declarationofconformitypolaroidI2camera](http://www.polaroid.com/declarationofconformitypolaroidI2camera)

### FCC コンプライアンス宣言

本装置は、FCC 規則の第 15 部を遵守しています。操作は以下の 2 つの条件を既定しています。(1) 本装置は有害な干渉を起してはならず、また、(2) 本装置は、望ましくない動作の原因となる可能性のある干渉を含む、受け取った任意の干渉を受け入れなければならない。**警告** コンプライアンスに責任を有する当事者により明示的に承認されていない改造または変更を行うと、本装置を操作するユーザーの権限が無効になる場合があることを、ユーザーに警告します。本装置を、他のアンテナまたは発信装置と共に保管すること、または他のアンテナまたは発信装置と組み合わせる操作することは

禁止されています。  
**ご注意** 本装置はテストされ、FCC 規則の第 15 部に基づく B 級デジタル装置に対する制限に準拠することが認められています。これらの制限は、住宅での設置における有害な干渉に対する種々な保護を提供するよう立案されています。本装置は無線周波数エネルギーを生成、使用するものであり、またこれを放射する可能性があります。指示に従って設置および使用されない場合は、無線通信に対して有害な干渉を起す可能性があります。ただし、特定の設置によって干渉が起らないという保証はありません。本装置がラジオまたはテレビの受信に対して有害な干渉を起こす（これは本装置をオフにしてからオンにすることにより確認できます）場合は、以下の措置のうちの 1 つ以上によって干渉の是正を試みることをユーザーにお勧めします。

- ・受信アンテナの向きまたは位置を変更する。
- ・機器と受信機の 距離を離す。
- ・受信機が接続されている。
- ・回路とは異なる回路のコンセントに。
- ・機器を接続する。
- ・販売店または経験豊富な。
- ・ラジオ/テレビ技術者に相談する。

本装置は、制御されていない環境について述べられた FCC の放射線被曝限度を遵守しています。エンドユーザーは、RF 被曝コンプライアンスを満たすために、特定の操作指示に従う必要があります。

### 電波 (RF) 曝露情報

ワイヤレスデバイスの放射出力電力は Industry Canada (IC) 電波曝露制限以下です。ワイヤレスデバイスは、通常操作で人的接触が最小になるように使用してください。このデバイスは、評価により、ポータブル曝露条件下で IC RF 曝露制限にも準拠しています。アンテナは身体から 20 cm 以内にしててください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信機を引き起こす可能性があります。取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。VCCI B

Bluetooth® バージョン: 4.2  
高周波領域とパワーレベル: 2.402 GHz - 2.480 GHz, 最大1.46dBm.

**記号は、地域の法律および規則によ**り、お手持ちの製品は家庭のゴミとは別に廃棄する必要がありますを示しています。本製品が寿命の終わりに達したら、地方自治体が指定する収集場所まで持参してください。一部の収集場所では、無料で製品の回収を受け付けています。お手持ちの製品の分別収集およびリサイクルによる廃棄を通じて、天然資源の保護や、人間の健康と環境を保護するような方法での再利用が可能となります。



Polaroid International B.V.  
1013AP Amsterdam  
The Netherlands



**製品寿命後処分に関する警告:** 本製品が寿命になった場合は、地方の規制にしたがって処分してください。本製品は電気・電子機器廃棄物に関するEU指令 2012/19/EU (WEEE) の対象です。未分別の一般廃棄物として処分しないでください。

製造: 中国、販売: Polaroid International B.V. (1013 AP, Amsterdam, The Netherlands)。  
POLAROID、Color Spectrum、および Classic Borderのロゴは Polaroid の保護商標です。

© 2023 Polaroid. 無断複写・転載禁止。